

科目名	情報系資格対策講座3							年度	2026
英語科目名	Information Systems Qualifications Prep Course 3							学期	前期
学科・学年	ネットワークセキュリティ科 2年次	必/選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	魚住		教員の実務経験	有	実務経験の職種		システムエンジニア		
【科目の目的】 情報システム試験（基本スキル、システムデザインスキル）の合格									
【科目の概要】 情報処理技術者試験、バンダー資格などの各種検定試験対策を行います。									
【到達目標】 情報処理技術者試験に合格することを目指す。経営を取り巻く外部環境を正確に捉えるための動向や事例を知ることが合格水準であり、合格すると企業就職後の即戦力、中核的人材となる素質をもつことを証明できる。システム開発においては設計～運用・保守において上位者の方針を理解し、自ら技術的問題を解決できるようなワンランク上のITエンジニアになることが目標である。「情報系資格対策講座2」で目標にした資格に合格した場合は、さらに上位の資格取得を目指す。									
【授業の注意点】 教科書を忘れずに持参すること。資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格困難であり、学生自身が主体的に自宅学習を進めることが肝要である。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることを求める。（詳しくは、最初の授業で説明。）授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	プロジェクトマネジメントの基礎知識を説明することが出来る	プロジェクトマネジメントの基礎知識を理解することができる	プロジェクトマネジメントの基礎知識を概ね理解することができる	プロジェクトマネジメントの基礎知識をあまり理解できない	プロジェクトマネジメントの基礎知識を全く理解できない				
到達目標 B	ハードウェアと基本ソフトウェアの基礎知識を説明できる	ハードウェアと基本ソフトウェアの基礎知識を理解することができる	ハードウェアと基本ソフトウェアの基礎知識を概ね理解することができる	ハードウェアと基本ソフトウェアの基礎知識をあまり理解できない	ハードウェアと基本ソフトウェアの基礎知識を全く理解できない				
到達目標 C	ネットワーク、データベース技術の基礎知識を説明できる	ネットワーク、データベース技術の基礎知識を理解することができる	ネットワーク、データベース技術の基礎知識を概ね理解することができる	ネットワーク、データベース技術の基礎知識をあまり理解できない	ネットワーク、データベース技術の基礎知識を全く理解できない				
到達目標 D	セキュリティと標準化の基礎知識を説明できる	セキュリティと標準化の基礎知識を理解することができる	セキュリティと標準化の基礎知識を概ね理解することができる	セキュリティと標準化の基礎知識をあまり理解できない	セキュリティと標準化の基礎知識を全く理解できない				
到達目標 E	情報システム試験（基本スキル、システムデザインスキル）に合格できる	情報システム試験（基本スキル、システムデザインスキル）の点数が60%以上	情報システム試験（基本スキル、システムデザインスキル）の点数が50%以上	情報システム試験（基本スキル、システムデザインスキル）の点数が40%以上	情報システム試験（基本スキル、システムデザインスキル）の点数が30%未満				
【教科書】 なし									
【参考資料】 過去問題など									
【成績の評価方法・評価基準】 目標資格の受験、合否結果、課題提出、および出席状況などを総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		情報系資格対策講座3			年度	2026
英語表記		Information Systems Qualifications Prep Course 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメントについて理解する	1 プロジェクトマネジメントの概要	プロジェクトマネジメントの概要に関する知識を修得する	1	
			2 プロジェクトの進捗・コスト管理	プロジェクトの進捗・コスト管理に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
2	情報表現	データ表現、情報の基礎理論について理解する	1 数値とデータの表現方法	数値とデータの表現方法に関する知識を修得する	1	
			2 文字、その他の表現	文字、その他の表現に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
3	データ構造、集合と論理	データ構造、集合と論理について理解する	1 情報と論理	情報と論理に関する知識を修得する	1	
			2 基本データ型	基本データ型に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
4	CPUアーキテクチャ、補助記憶管理	基本構成と各装置の機能基本ソフトの機能について理解する	1 アーキテクチャーの理解	アーキテクチャーに関する知識を修得する	1	
			2 補助記憶と入出力の理解	補助記憶と入出力に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
5	システム構成、ソフトウェア	ミドルウェアやファイルシステムについて理解する	1 仮想記憶の理解	仮想記憶に関する知識を修得する	1	
			2 ファイル管理	ファイル管理に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
6	受験対策	基本スキル試験の過去問題を通して実施	1 前回の過去問の実施	時間制限無しで実施する	1	
			2 解説	過去問題の理解		
7	受験対策	基本スキル試験の過去問題を時間計測して実施	1 前々回の過去問の実施	本番と同じ60分で実施する	1	
			2 解説	過去問題の理解		
8	経営戦略とシステム戦略	経営戦略とシステム戦略について理解する	1 企業活動と経営戦略	企業活動と経営戦略に関する知識を修得する	1	
			2 システム戦略とシステム監査の理解	システム戦略とシステム監査に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
9	システム開発	システム開発に関する基本的な知識、手法を理解する	1 システムの構成、性能、信頼性	システムの構成、性能、信頼性に関する知識を修得する	1	
			2 開発手法、テスト技法の理解	開発手法、テスト技法に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
10	ネットワーク技術	プロトコル、LAN、WANを理解する	1 ネットワークアーキテクチャ、伝送制御の理解	ネットワークアーキテクチャ、伝送制御の理解に関する知識を修得する	1	
			2 LAN、インターネット応用の理解	LAN、インターネット応用に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
11	データベース技術	データベースの機能、役割、設計、活用を理解する	1 データベースの構築とDBMSの機能	データベースの構築とDBMSの機能に関する知識を修得する	1	
			2 SQLの知識	SQLの知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
12	セキュリティと標準化	セキュリティ管理・対策とシステム全般にわたる標準化を理解する	1 セキュリティ対策の理解	セキュリティ対策に関する知識を修得する	1	
			2 情報システムの標準化の理解	情報システムの標準化に関する知識を修得する		
			3 過去問題の理解	上記分野の過去問題を理解		
13	受験対策	システムデザイン試験の過去問題を通して実施	1 前回の過去問の実施	時間制限無しで実施する	1	
			2 解説	過去問題の理解		
14	受験対策	システムデザイン試験の過去問題を時間計測して実施	1 前々回の過去問の実施	本番と同じ60分で実施する	1	
			2 解説	過去問題の理解		
15	受験対策	基本スキル、システムデザイン試験の過去問題を短縮時間で実施	1 前々々回の過去問の実施	時間を短縮して実施することでスピード感を養う	1	
			2 解説	過去問題の理解		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等